

九州の風

●発行／九州ミロク会計人会
●協賛／株式会社ミロク情報サービス

Winds from Kyushu

vol.99

2020年10月



博多千年門（福岡地区会 空閑 秀樹）

低気圧・高気圧

2月、3月頃に「新型コロナウイルス感染症」が発生し始めたころは、このような深刻な問題になるとは思いもよりませんでした。反面、経済への不吉な影響、予兆を感じたものです。それから数カ月、今日は7月16日、第二派が猛威を振るっており収束の兆しは見ておりません。

政府はPCR検査、ワクチンの開発に焦りを感じておりますが、同時に数兆円規模の経済支援施策を次々に打ち出しております。

しかし、これは当面の繕いの感は拭えず、財源は底をつき新型コロナウイルス感染症が収束してからは先取りした財源の捻出は、国債の増発は限度もあり、新たな税収に頼るしかないのではないのでしょうか。

税理士事務所でも貢献できることを考えてみました。新型コロナウイルス感染症特別融資、持続化給付金、案内を全関与先に流し、希望する企業には無報酬で行うことも通知しました。結構手間暇がかかりますが、多くのお客様からのご要望があり、7月で集計したところ融資申し込みが80件余、金額にして7億円程になりました。持続化給付金は簡単にパソコン、スマホでの手続きをお客様に説明し、50件以上に貢献出来ました。お客様からの「感謝、感謝」の言葉に職員は感激しておりました。

8月以降もサービスを継続し、税理士事務所ならではの社会貢献なんだなあと自己満足しております。

何はともあれ、コロナの収束は「不要不急」「三密」をさけながら自粛を実行し、私も毎日、自宅から職場まで淡々と往復しております。

政府、医療専門家のかじ取りに期待し、コロナの収束を願いたいものです。

（宮崎地区会 長谷川 浩平）

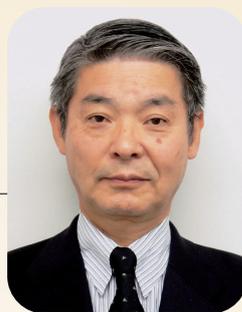
博多の街を訪れる観光客のウェルカムゲートとして、平成26年3月に建てられた博多千年門。門扉の板材には、太宰府天満宮より寄贈された樹齢千年の「千年樟（せんねんぐす）」を用い、欄間には博多織の献上柄模様様が刻まれています。

contents

会長挨拶	2
活動報告	3
熊本大会延期の報告	4
新任役員・委員紹介	5
委員長・地区会会長挨拶	6
会員のひろば	13
税理士会認定研修スケジュール	14
偏西風・編集後記	15

ご挨拶

九州ミロク会計人会 会長 大久保 昌逸



令和2年7月の九州豪雨により被害をうけられた皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

九州ミロク会計人会の皆様におかれましては、コロナ禍の中での豪雨、梅雨明け直後から連日の猛暑という本当に過酷な環境の中、関与先のために大変なご苦勞を重ねておられることと拝察いたします。

ミロク会計人会連合会をはじめ各地域のミロク会計人会ではこの2月からほとんどの研修会の開催ができておらず、会議はWeb会議でなんとかこなしています。わが九州会も2回の理事会と定期総会が書面審議となってしまいました。研修会についても各地区会ごとに予定していたものが悉く中止となり、本当に残念でありかつ会員の皆様に申しわけない思いであります。

また、全国統一研修会熊本大会についてもWeb会議による第4回実行委員会において苦渋の決断ながら開催を来年の11月に延期することとし、ミロク会計人会連合会もこれを承認しました。ほぼ一年間をかけて準備を重ねてきた実行委員の皆さん、とくに宮本実行委員長をはじめ地元熊本の実行委員の方々には今までのご苦勞に感謝し、無理を承知で更にもう一年のご協力をお願いいたします。

以上のように本来の活動ができない現状では、ミロク会計人会は、ある意味においては危機的な状況にあると言えます。しかし、もう少しお待ちください。これからもっと気軽に会員相互のコミュニケーションを図ることができるように、(株)ミロク情報サービスの協力を得て、使い勝手のよいWeb会議システムの導入を進めておりますし、研修についてもインターネットを利用する研修を充実していきたいと考えています。会員の皆様、このような状況であるときこそ会員同士で助け合いながらみんなでこの難局を乗り切っていきましょう。

第45回九州ミロク会計人定期総会

令和2年7月17日（金）に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症防止のために書面審議で開催されました。

第45回定期総会議案は、378名（57.8%）の会員の方から議決権行使があり、第1号議案から第4号議案について議決権行使書全員のご賛同を得て可決されました。

審議事項

第45回定期総会議案審議について

- 第一号議案 令和元年度事業報告及び承認について
- 第二号議案 令和元年度決算報告及び承認について
- 第三号議案 令和二年度事業計画及び予算案について
- 第四号議案 役員選任について（別紙参照）

臨時・会務連絡会議開催

令和2年8月3日（月）会務連絡会議を開催いたしました。会議メンバーは正副会長・委員長・地区会長の21名のうち18名の出席で開催されました。

議題

1. 会費減免について

- ① 会費減免の有無
- ② 減免する場合は時期・方法・金額等

2. 令和2年7月豪雨で被害に遭われた方へのお見舞いについて

コロナ禍の中での開催ですので、TV会議でMJS各支社または事務所からの参加でしたが、活発な意見交換がなされました。会費減免については、本来ならば総会で



の決議事項ですが、この状況を鑑み緊急理事会で審議し、地区会費は各地区会でご検討いただく事になりました。

令和2年7月豪雨で事務所が床下浸水に遭われた会員は、お一方でしたので規程に則りお見舞金をお渡しすることになりました。

緊急・理事会開催

臨時・会務連絡会議を受けて緊急・理事会（書面審議）が開催されました。

審議事項

1. 会費減免について

2. 会費減免に伴い、地区会活動支援金の配分について

最終的に会長のご判断で、「貴重なご意見も

多数いただき多数決だけで決められない」とのことで、以下の結果となりました。

- 1. 会費減免につきましては、上期会費6ヶ月分を減免いたします。
- 2. 地区会活動支援費については、一律減額でなく地区会の財務状況および活動状況を考慮して配分させていただきます。

熊本大会延期のご報告

平素は九州ミロク会計人会の運営に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大防止の非常事態宣言解除後も、報道では今秋に第2波、第3波が発生する可能性があるとの専門家の発言もあり、先行き不透明な状態であります。

先般、熊本大会実行委員会において、当該大会開催につき討議をいたしました。仮に開催した場合、全国からご参集いただく方々には長時間の移動に感染リスクがあることや、会場でソーシャルディスタンスを考慮した席の配置にすると会場の収容可能人員の約3分の1の席数となるため、全国から熊本へお越しいただく方々の人数を制限

せざるを得ないこと等の意見がありました。

また、万一、感染があった場合は会員の方々に多大なご迷惑をおかけすることになり、ミロク会計人会の名前に関わる事になりかねないため、大会実行委員会の総意として、本年11月5日(木)開催予定の第45回全国統一研修会熊本大会を次年度に延期していただくことになりました。

新たな開催日程は、令和3年11月18日(木)を予定しており、準備が整い次第順次ご報告、ご案内させていただきます。

最後に皆様のますますのご健勝と御事務所の発展をお祈り申し上げ、新型コロナウイルス感染症の安全対策を行いどうぞご自愛ください。

会期

令和3年11月18日(木)~21日(日)

変更前：令和2年11月5日(木)~8日(日)

- 11月18日(木) 式典・基調講演ほか・懇親パーティー
- 11月19日(金) 懇親ゴルフ大会(熊本空港カントリークラブ)・日帰り旅行
- 11月19日(金)~21日(日) 2泊3日旅行

会場：ホテル日航熊本
主催：ミロク会計人会連合会
担当：九州ミロク会計人会
協賛：株式会社ミロク情報サービス
大会名：第45回全国統一研修会熊本大会
コンセプト：蘇る熊本!復興からの新たなる発展



新任役員・委員紹介

次の通り新役員が決定しましたので、ご報告いたします。

会 長	大久保昌逸	副 会 長	片山 和博	吉田 茂樹	岡村 康司	宮本 律夫	赤川 治之	
監 事	桑原有美彦	長谷 広信	甲斐 正信					
顧 問	山内 英行 松本 信幸	石内 忠 雪澤 知之	濱崎 光夫 小屋敷健一	船越 久人	木村 好晴	波多野 寛	阿比留義裕	
地区会長	小林 弘和(北九州) 宮本 律夫(熊本)	笹田 毅(福岡) 泉 比呂志(大分)	園田 嘉生(筑後) 長谷川 裕(宮崎)	古賀 昭彦(佐賀) 小川 廣之(鹿児島)	野崎 地平(長崎)			
理事	北九州	小林 弘和	佐藤 亮治	白石 克哉	中山 淳	原田知代子	福田 省三	三井 良彦
	福 岡	赤木 保之	大坪 一彦	大松 隆	緒方 芳伸	木下 淳子	川野 秀明	空閑 秀樹
		古賀 照章	笹田 毅	末吉 幹久	武部 道孝	鉄川さえ子	成川 弘	野田 昇宏
		橋本千代次 吉住 要祐	東 泰三	外園 令明	松原 弘明	元山 博	柳武 清吉	行時 智子
	筑 後	石井 克樹	江崎 洋介	園田 嘉生	永松雄一郎			
	佐 賀	池田 健一	古賀 昭彦	山口 直孝	吉村 耕輔			
	長 崎	今村 茂雄	草野 恒史	古賀 昭男	手塚智三郎	野崎 地平	村田 絵理	
	熊 本	赤星 洋一	岩下 茂	磯塚絵理子	北岡 哲夫	坂田 義照	下田 憲幸	中尾 好輝
		畑野 和雄	水本 忠敬	米田 充				
	大 分	芦刈太一郎	泉 比呂志	伊東 哲也	衛藤 勉	梶原 康弘		
宮 崎	鳥越正太郎	長谷川 裕	前原 和明					
鹿 児 島	小川 廣之	西山 勝	森田 純弘					

●委員会の構成は下記の通りです。

※副委員長・委員が未定の委員会につきましては、決まりしだいご案内致します。

	委員長	副委員長	委 員		
総務委員会	東 泰三(福岡)	佐藤 亮治(北九州) 岩下 茂(熊本)			
研修委員会	柳武 清吉(福岡)	原田知代子(北九州)	吉住 要祐(福岡)	小尾 卓三(筑後)	古賀 昭彦(佐賀)
			東 大智(長崎)	中尾 好輝(熊本)	米田 充(熊本)
			衛藤 勉(大分)	森田 純弘(鹿児島)	
広報委員会	空閑 秀樹(福岡)	下田 憲幸(熊本)	中山 淳(北九州)	鉄川さえ子(福岡)	江崎 洋介(筑後)
			池田 健一(佐賀)	笠戸 智仁(長崎)	泉 比呂志(大分)
			四元 一右(鹿児島)		
システム開発委員会	外園 令明(福岡)	三井 良彦(北九州) 山口 直孝(佐賀)	則松 佳孝(北九州)	畠瀬 陽(北九州)	古賀 一生(福岡)
			古賀 照章(福岡)	成川 弘(福岡)	長谷 広信(筑後)
			手塚智三郎(長崎)	梶原 康弘(大分)	
福利厚生委員会	佐藤 亮治(北九州)	東 泰三(福岡)	梅野 功(筑後)	吉村 耕輔(佐賀)	弥永 努(長崎)
			北岡 哲夫(熊本)	伊東 哲也(大分)	奥村喜久夫(鹿児島)
財務委員会	古賀 照章(福岡)		坂田 義照(熊本)		
組織増強委員会	大久保昌逸(北九州)		委員は各委員長ならびに各地区会長の方です。		
情報ネットワーク委員会	草野 恒史(長崎)		白石 克哉(北九州)	中野日出史(福岡)	森 秀志(筑後)
			石丸新一郎(佐賀)	杉本 忠昭(長崎)	芦刈太一郎(大分)
			本村 信一(鹿児島)		



総務委員会

委員長 東 泰三

三度、総務委員長を拝命いたしました東泰三です。

今期は10年に一度の全国統一研修会に向けて、熊本地区会の皆様と準備を進めてまいりましたが、昨今の状況を踏まえ、来年度に延期となってしまいました。なんだかんだと3期目の総務委員長となりましたが、いまだ頼りになるとは言い難く、周りの皆様に支えられながら今期も務めて参りたいと思います。



財務委員会

委員長 古賀 照章

財務委員長の古賀照章と申します。よろしくお願いいたします。

財務委員会は、決算・予算につき総務委員会と合同で会議を行い、定期総会においては、議案として、収支計算書の報告、予算案の提案をさせていただいております。

本来であれば、令和2年7月17日(金)開催の第45回定期総会にて、開催会場で、出席会員の皆様に、令和元年度の収支計算書の報告をさせていただき、ご承認いただくとともに、令和2年度の予算案についても審議・ご承認をいただく予定となっております。残念ながら、新型コロナウイルス感染防止の観点から、本年は会場開催を見送り、書面決議となっ



研修委員会

委員長 柳武 清吉

九州会で研修委員長を担当する柳武清吉と申します。

研修委員会は、会員の御要望にお応えすべく実務に役立つ研修会やこれからの時代に即応できる理想の

今期コロナの影響で、研修、福利厚生事業ともなかなか開催に至らない状況が続いております。連合会との委員会もWeb会議を行ってはおりますが、まだまだ運用に慣れる必要があるように思えます。研修会も開催できない状態が続いておりますので、研修委員会や他の委員会とも連携を取って違った形での開催を検討しております。ただWebでの会議、研修が可能となれば、コロナ禍収束後は今までとは違った会務の運用もできるのではないかと考えている次第です。

皆様のお知恵をお借りしながら新しい時代の会計人会の在り方を模索していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

ていたしました。

このような状況になるとは昨年までは思いもよりませんでした。第45回全国統一研修会・熊本大会開催が近づいたこともあり、九州ミロク会計人会の本来活動でもある各地区会活動を活発に行っていたべく、平成30年度より各地区会に割り当てられる「地区会活動支援費」を従前の「50,000円+@5,000×会員事務所数」から「100,000円+@7,000×会計事務所数」に増額したところでした。

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大により、感染防止のため、研修、会議、懇親会といったほとんどの活動が休止となり、第45回全国統一研修会・熊本大会も延期となってしまいました。来年こそは、新型コロナウイルス感染症が終息し、第45回全国統一研修会・熊本大会が開催される事を切に願います。

最後となりましたが、「九州の風」が、来年の正月号で発刊第100号を迎えるとの事、150号、200号へ向けて、微力ながら尽力させていただきます。

弁護士に資する研修会をMJS税経システム研修所の豊富な演題の中から各年度の適宜な時期に選定いただき、各地区会等で研修会を行えるよう研修内容の充実に注視しています。

我々、ミロク会計人会の会員の最大のメリットは、やはり、素晴らしい研修を地元で、会員価格で受講できることではないでしょうか。これからも、研修内容の充実に皆さんの声を税経システム研究所と一緒にやっていく所存です。どうぞ、ご期待ください。



広報委員会

委員長 空閑 秀樹

広報委員長を仰せつかっております空閑秀樹と申します。会員の皆様には「九州の風」発行にあたりまして、毎号原稿や写真を投稿いただきありがとうございます。おかげさまで次号の正月号で発刊第100号を迎えることとなりました。

めでたく第100号を迎えたいところでしたが、この第99号が発行できるのか発刊以来最大のピンチとなっていました。この号は本来定期総会の報告や記念講演会の要旨を掲載する予定でしたが、残念ながらこのような状況での発行となっていました。投稿いただきました委員長、地区会長の皆様には厚く御礼申し上げます。



システム開発委員会

委員長 外園 令明

システム開発委員長の外園です。毎年の夏前後に、会員の皆様にシステム改善要望のアンケートにて、多くのご意見を頂いております。

と申しますのも、会員の皆様の改善要望は、本社開発にとっても貴重な資料なのです。他の単位会では、会員からの改善要望を各支社を通して連合会のシステム開発委員会に提出し、その要望を本社開発担当者が回答を作成して、その回答が妥当かどうかを連合会システム開発委員会で検討した後、回答を支社に送付します。このときに、要望通りシステムを改良するのか、次回のバージョンアップ時に改良するのか、要望を却下するのかなどが決まります。しかし、九州会は昔から、会員から頂いた要望を本社開発担当者と合同で直接協議して検討をしています。ここが、他の単位会との大きな違いです。また、その回答を「九州の風」に

「九州の風」発行の際には、毎号各地区の広報委員や各委員長に集まっていたが、にぎやかに編集会議を行っていましたが、今年に入ってからは各地区から集まることができず、大変寂しく思います。昨年の今頃、来年のこの号の編集会議は佐賀地区会の池田健一広報委員の地元、嬉野温泉で開催しようと話し合っていたのを懐かしく思い出します。今後はWebでの会議も考えないといけないとは思いますが、出来る事ならやはり集まっていたらいいと思っております。何より研修やレクリエーションなどの地区会活動が正常に開催できるようにならないとそれかかないません。新型コロナウイルス感染症の収束をただ祈るばかりです。

次号第100号は記念号として発行したいと考えておりますが、どこまでできるのかはまだわかりません。会員の皆様に原稿などをお願いすることになると思いますが、何卒ご協力をお願いいたします。

掲載することで、要望事項やその回答を会員皆さんと共有しています。これも他の単位会にない事です。

皆様からの改善要望は、次のシステムの開発に大いに役に立っています。かつては、本社開発担当者が連合会のシステム開発委員会へ「今回このようなシステムを開発し販売します。」みたいに、一方的に新システムの完成形を委員会へ提示していました。しかし、近年では一部ですがシステムの構築から委員会が関わる様になりました。新システムに「システム開発委員会監修」と明記されているものが、それです。皆様のご意見・要望があつてこそ、この様に本社開発がシステム開発に参加させてくれていると思います。開発とユーザーが一緒になって新システムを開発すると言う他のベンダーにない仕組みだと思っております。今後とも、会員の皆様の貴重なご意見・要望をお待ちしています。

この会報がお手元に届く頃、コロナ禍において上京して喧々諤々協議して完成した、念願だった新システムがリリースされているかもしれません。

乞うご期待。



情報ネットワーク委員会

委員長 草野 恒史

九州ミロク会計人会情報ネットワーク委員会委員長の草野恒史です。情報ネットワーク委員会は、税理士事務所の業務改善を主な目的として活動している委員会です。これまでも、事務所のペーパーレス、ダブルモニターの活用、タブレット端末の活用、税理士事務所の事業承継などの情報を発信してきました。

さて、今年は、年度当初から新型コロナウイルス感染拡大防止のため、九州会の定期総会は書面による決議となり、集合しての定期総会、記念講演会、懇親会、親睦ゴルフ大会などが中止となりました。皆様の事務

所業務でも影響が生じているのではないのでしょうか？

そこで、当委員会としても、今年度は新型コロナウイルス対策を中心とした委員会をテレビ会議にて開催してきました。内容としては、4月3日にコロナウイルス対策の補助金について、6月5日および9月10日は各事務所のコロナ対策についての情報共有をしました。

ちなみに当事務所でも、消毒液の設置、対面での資料受渡を郵送に変更、外部の立入りを禁止、時差出勤等の対策を行いました。今後は、在宅でのリモートワークの検討もしていきたいと思っております（ミロク会計人会連合会の情報ネットワーク委員会のリモートワークの記事が、CHANNEL10月号に掲載されておりますのでこちらもご参照ください）。

今後も、皆様のお役に立てるように情報発信してまいります。どうぞ宜しくお願いします。



福利厚生委員会

委員長 佐藤 亮治

現在、福利厚生委員長を拝命しております北九州地区会の佐藤亮治です。平成24年から4年間、北九州地区の会長をしております、地区会長を辞めたと同時にこの福利厚生委員長に就任して早5年目になろうとしています。

福利厚生委員会の会の内容としましては、親睦ゴルフコンペの運営や定期総会時の懇親会の司会また、慶弔に関する件等を担当しております。例年、自分自身がゴルフを全くしないため、ゴルフコンペについては専ら福利厚生副委員長の東先生に任せっきりではあ

りますが…私が行うことといえばほとんどが懇親会時の司会進行ばかりです。最初のうちは、台本がちゃんとあってそれに準じて司会を行えばよかったのですが、最近は台本等も与えてもらえず、適当にこなしております。

今年度に入ってから新型コロナウイルスの影響で懇親会中止・ゴルフコンペも中止となり、全く役立たずの福利厚生委員会ではありますが、きっとまた懇親会等で活躍の場を与えて頂けるものと確信しております。その節は飽きたと言わずに（自分自身がもう飽きてはいますが…）是非司会進行を聞いて頂ければ幸いです。

最後に全国統一研修会熊本大会は来年に延期となりましたが、来年は熊本で盛大に開催されることを心待ちにしております。



北九州地区会

会長 小林 弘和

九州ミロク会計人会の会員の皆様、変わらず元気でお過ごしでいらっしゃいますか。

さて、そもそも北九州地区会は会員先生方および職員さんの相互の交流親睦を重んじて地区会活動をやって参りました。日頃からご協力賜り、誠にありがとうございます。

また、全国統一研修会にも毎年多数で参加いただいております。深く感謝申し上げる次第です。ところが、突然の思わぬコロナ禍という事態になり、今年度は研修をはじめ地区会総会および親睦会も自粛することとなり、上期は全く活動できておりません。地区会会員先生方、事務所職員の皆様には大変申し訳なく、私自身も寂しくメリハリない日常を送っておるところで



福岡地区会

会長 笹田 毅

九州ミロク会計人会福岡地区会の会長をお引き受けすることになりました笹田毅です。

私、本来であれば二期のお勤めを終え、2020年の総会でお役御免の予定でしたが、2021年11月に延期された熊本で開催される全国統一研修会の準備の都合上もう一期会長をお引き受けすることになりました。

ところが、新型コロナウイルス感染症拡大は未だ止まず。熊本の全国統一研修会は一年延期が決定しましたが、事は熊本だけに収まらず、この福岡地区会にも

す。しかし、「明けない夜はない。きっと陽はまた昇る」と信じて、今を頑張りましょう！

10月からは新型コロナ対策を十分にした上で、集合型会場研修を徐々に再開して参ります。もちろん、心配な先生方や職員さんに向けては、Web受講も用意する予定です。支社事務局からのご案内FAXのお申込み欄をチェック、ただきたいと思います。正直まだ忘年会までは慎重な判断が必要なのかなと苦慮しております。

他方、我々の日常業務に目を向けると、色々と様変わりしつつあります。かつての書面申告から電子申告へは何とか対応できましたが、昨今の対面式からWebリモートへ、現ナマ決済からキャッシュレス決済へ等々、時代の潮流についていくのが精いっぱいのところもあります。皆様はいかがでしょう。

最後になりますが、今の窮屈な日常が未来永劫続くわけではないのですから、ミロク会計人会の仲間を大切に希望と笑顔を忘れずにいたいものです。

多大な影響が出ています。

まず福岡地区会活動の目玉である研修会が開催できない。夏のエキサイティングナイト観戦も、初秋のお楽しみボウリングもバスハイクも、何も出来ない！新春豪華新年会も無理か？困った！何とかせねば。そこでまず研修について、九州会とも連携しWeb研修が受講できるよう準備中です。

来年度のレクリエーション行事については、今後の新型コロナウイルス感染症の状況を睨みつつ、三蜜を避け、小規模でも開催できるように会員皆様のお知恵をお借りしたいと思います。

コロナ禍の中で「来年度は期待してください」と見得を切れる状況ではありませんが、会員皆様のご理解、ご協力を賜りながら、少しずつでも地区会活動を前に進めていければと考えております。宜しく申し上げます。



筑後地区会

会長 園田 嘉生

早いもので会長を務めさせていただき5年が過ぎました。あと1年で後任の方にバトンタッチをと考えています。ところが、今年度は新型コロナウイルスの感染症が収束しないので会の活動もストップ状態が続いている有様です。

さて、九州ミロク会計人会とは何を目的とし、また何を意図する団体かを再度確認する事にします。

まず、この会の目的とはMJSのハードウェア・ソフトウェアを会員が高度利用できるように、会員から要望を聞き、使い勝手が良いように改善を要求する団体とも言えます。そして、その役目を果たしているのが、会員で構成しているシステム開発委員会なのです。



熊本地区会

会長 宮本 律夫

西暦2020年は、7月には東京オリンピックが開催され、そして11月5日にはミロク会計人会全国統一研修会が全国からお客様をお迎えして、この熊本の地で行われる予定でした…。一昨年8月の理事会にて、全国統一研修会誘致を全員一致で決議して10月の連合会の役員会で承認を頂いた後、熊本の実行委員会を立ち上げ、九州会においても実行委員会を作っていました。それからは委員会のメンバーの皆さんに積極的に参加していただき、時には厳粛な会議で、また時にはくだけたお酒の場においていろんなアイデアを出し合っ、全国からの参加者に、「地震から復興した熊本を見てもらおう」「心から楽しんでもらおう」と趣旨のもと、みんなで頭をひねりながら計画を練り上

次に、会の運営上重要な事は会員の研修を企画し実施する事です。九州ミロク会計人会地区会事務局の担当者の協力により研修講座一覧表を毎年度分用意していただき、その中から筑後地区会では開催日程(年間3回)を選び実施しています。

研修講座を選択する場合に気を配る事は多くの会員が望む題目とタイムリーなテーマを決定することです。

ところで、会計人会の維持発展には会員増強と退会防止が必要とされます。会員相互の親睦も盛んに行うべきと考えていますが、会長を務めてから親睦を深める活動をしていないのが現状です。このコロナ禍ではその活動は不可能ですが、来年に延期が確定した第45回全国統一研修会熊本大会には、筑後地区会全員で貸切バスでの参加ができるように今から声掛けをして盛り上げたいと考えています。お互いに新型コロナに負けないように頑張りましょう。

げてきました。

しかし、今年になってから新型コロナウイルス感染症の流行により、全国で緊急事態宣言が発表され、他県との移動の自粛・三つの密を避けることとなり我々が描いていた研修会は、苦渋の決断の末、来年に延期することとなりました。

熊本地区会の活動においても、毎月の研修会も開催することが出来ず、また予定していた事業も次々と中止となっている事態です。そして7月初旬には人吉地方を中心とした大規模な豪雨災害も発生しました。被害にあわれました皆様には心よりお見舞いを申し上げます。しかし、熊本地震から立ち上がってきた熊本は負けません！来年には新型コロナウイルス感染症が終息することを祈りつつ、新たなる時代の統一研修会の在り方を提案し、実現・成功させていきたいと思っています。全国統一研修会が一年先延ばしになったことにより、九州会の会員の皆様にはご迷惑をおかけしますが、なにとぞ熊本のメンバーと一致団結してのご協力をお願い申し上げます。



佐賀地区会

会長 古賀 昭彦

令和2年6月25日の定期総会において、馬渡 明前会長の後を受け会長に就任いたしました古賀昭彦と申します。佐賀地区会の発展に精励する所存でございます。会員の先生方のご指導、宜しくお願い申し上げます。

さて、税理士を取り巻く環境は、日々変化しています。例えばクラウド会計を活用した業務の効率化、電子申告やFin Tech（金融サービス）・マイナポータル等により業務の多様化、ITなくして会計業務は成立しなくなっています。加えて、政府はマイナンバー制度が最も進んだ北欧のエストニアをモデルに2020年より電子政府国家を目指し、これまで以上



長崎地区会

会長 野崎 地平

長崎地区会の会長に就任いたしました野崎地平と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。長崎地区会は楽しく有意義な活動をこれまで行ってまいりました。今村茂雄前会長の後を引継ぎ、私も微力ながら会員の皆様のお役に立てるように尽力したいと存じます。

今年は2月くらいから新型コロナウイルス感染症



大分地区会

会長 泉 比呂志

このたび赤川治之前会長の後を引継ぎ大分地区会の会長に就任いたしました泉 比呂志と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

ご存知のように、日本中が新型コロナウイルス感染症の再拡大によって先の見えない「自粛生活」を余儀なくされています。特に経済活動に及ぼす影響は甚大で、とりわけ中小企業においては規模や業種を問わず非常に厳しい状況にあります。そのような中、会員の皆様方におかれましては、顧問先のご支援に日夜奮闘

に電子化つまりAI化（人工知能）を進めています。

その結果、AIが進むと職業会計人は、今後なくなる職業に含まれるとも言われています。単純な裁量のない事務処理や記帳業務などの分野は想定されますが、民法、会社法など専門的解釈判断を必要とする経営者へのアドバイス業務・当局への対応業務など裁量の大きい業務への影響はあまりないと考えられます。

AIの進歩は、会計事務所の業務がなくなるのではなく、仕事内容を変える道具となると思います。言い換えると、AIにより税理士の働き方が変わり、コンサルティング業務が、最も重要な業務になってくると思われま。会計人会の会員活動を通じ、MJSの最新システム・豊富な情報を入手することにより、会員の業務内容の幅が膨らみ さらに、顧問先の信頼関係も深まると考えています。会員に役立つ地区会を目指し頑張っ参ります、どうぞよろしくお願い申し上げます。

拡大防止のため人が集まることを自粛せざるを得ない状況となりました。非常に残念なのですが、長崎地区会でも例年行っておりました理事会、総会は書面決議となり、研修会や総会後の懇親会は中止となっております。

私も会長となってからまだ一度も会員の皆様にご挨拶をする機会がないままに現在に至っております。

今後の地区会活動についてですが、地区会の皆様のご意見をお聞きしながら、無理をせず徐々に活動を再開していきたいと存じます。

九州会や他地区会の皆様のご助言を賜ることも多いと存じますが、どうぞよろしくお願いいたします。

されていることとお察し申し上げます。

さて、大分地区会では、研修会をはじめ、ボウリング大会、バス旅行、ゴルフ大会といったイベントを今年度も大いに企画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からやむを得ず全て中止となりました。楽しみにされていた会員の皆様には大変申し訳なく思います。

今後の地区会活動についてですが、コロナ禍の状況にもよりますが、感染症対策を徹底したうえで早めのイベント再開の可能性を模索してまいります。特に、研修会については九州会本部との連携を仰ぎながらWebによる研修の実現に向け検討してまいります。

最後になりますが、会員の皆様のご期待に添えますよう全力で取り組んでまいりますので、今後ともご支援ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



宮崎地区会

会長 長谷川 裕

このたび三宅俊次前会長の後を引継ぎ、宮崎地区会の会長に就任いたしました長谷川 裕と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

今年に入ってから、新型コロナウイルス感染症が急速に拡大し、今まで誰も経験したことのないような深刻な状況に陥っています。仕事のやり方だけでなく、日常生活の様式までもが変わってしまい、様々なことに対して、試行錯誤の状況だと思ひます。われわれ税理士事務所が関与している中小企業におきましては、特に飲食業、観光業などのダメージが大きく、国や地方公共団体の支援施策を受けながらも、青息吐息の企業も多くなってきています。



鹿児島地区会

会長 小川 廣之

台湾の コロナ対策の ニュースにて 役所の壁に「敬天愛人」の額

新型コロナウイルスの影響によって、予定していたスケジュールのほとんどがキャンセルや自粛となり、帰宅時間が幾分早くなったせいもあって、午後6時台のニュース番組を視ることが多くなった。

コロナの感染拡大による緊急事態宣言が出されたころだったろうか、世界中で最も対策がうまく機能している国として、日本のテレビ局チームが台湾に取材に訪れ、当局責任者に対するインタビュー映像が流れた。彼のデスクの後ろの壁になにやら漢字の額が架かっているのに気づき、「敬天愛人」と読めた時には驚き、そして感激した。同じ思いをした人がいたらし

会員の先生方におかれましても、このような厳しい状況下で行う支援は大変な気苦労があると思ひます。税理士は、中小企業の経営者にとって、一番頼りにされている存在でもありますので、私も頑張っけて乗り切っけて行きたいと思ひます。

宮崎地区会では、他県の地区会と同様、企画していた研修会がすべて中止となっています。コロナ禍の状況でもありますが、実施できなかったことにつきましては、大変申し訳なく思ひます。しばらくの間は、同様の状況が続くと思われまますので、Web 研修などを検討して、早い段階で実施して行きたいと思ひています。また、この状況が落ち着きましたら、今まで行っけていなかったイベントなども企画検討したいと思ひています。

私自身、まだ不慣れなところもあり、ご迷惑をおかけすることもあると思ひますが、精一杯取り組んで行きたいと思ひますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

い。数日して新聞の歌壇に載ったのが冒頭の歌である。

「敬天愛人」とは、明治維新のときに活躍した西郷隆盛翁が好んでよく使い揮毫したことばとして知られているが、その息子の西郷菊次郎もまた「敬天愛人」を旨として台湾の人々に接し、そして台湾のために貢献している。そのことばを台湾（中華民国）の人々は大切にしてくれている。

人口2300万人の台湾では、いまだに累計感染者数は500人未満である。東日本大震災の直後には253億円もの莫大な義援金を贈っていた。立派な国家である。

東京オリンピックが開催され、全国統一研修会熊本大会が成功裡に終了したころにはコロナ騒ぎも一段落していることだろう。家族全員してぜひとも台湾ツアーに行きたい。今は、ただただ香港のようにならないことを祈るばかりである。

福岡地区会 研修会「民法改正が相続税の実務に与える影響 ～配偶者居住権等を中心として～」

自粛明けの初セミナー

令和2年7月9日（木）に福岡地区会の研修に参加させて頂きました。

題目は「民法改正が相続税の実務に与える影響～配偶者居住権等を中心として～」であり、講師はいつも丁寧な解説を頂ける MJS 税経システム研究所客員研究員で税理士の中島孝一先生でした。

今回は多くの面で印象に残る研修をなりました。会場は MJS 福岡支社（2020年6月15日にオープン）の大きなセミナールームを初めてお借りしました。また九州会では新型コロナウイルス感染症の自粛が明けて初のセミナー開催になりました。さらに開催前日に会場があるビル内で感染者が発生したため、再度全受講者に出席の確認を取りました。

100名収容の会場で間隔を確保するために、少ない25名受講での研修でしたが、中島先生の講演内容が今後の業務に役立つ素晴らしい内容だったので、講演前に感じた感染対策の緊張感が、

講演後にはセミナー内容の満足感に変わっておりました。

約1年ぶりに配偶者居住権のテーマでしたので復習ができて、かつ令和2年2月21日国税庁発表の法令解釈通達情報まで含めた最新の実務指針を整理して頂いたため、「配偶者居住権」及び「配偶者居住権を設定された不動産」について、相続、贈与、譲渡の課税関係を分かりやすく解説して頂きました。未発表の法律部分の現況も解説して頂いて、このような最新の話や微妙な話が伺えるのはライブ出席受講の醍醐味と思いました。

配信動画での通信受講の形式のメリットもありますが、普段お会いできない多くの方々と会話や質問ができ、また限られた時間に集中して聴講できるので、今後も通信受講とライブ受講を併用しながら、事務所職員全員が効率的に情報を蓄積できるように考えていきます。

（福岡地区会 成川 弘）

佐賀地区会 コロナ禍での定期総会開催

地区会長に古賀昭彦氏が就任

コロナ禍にも拘わらず令和2年6月8日（木）武雄市の武雄温泉東洋館において、佐賀地区会の定期総会が会員15名の参加の下開催され、研修会、懇親会が引き続き行われました。

総会は、馬渡会長が議長を務め、第1号議案「令和元年事業活動及び収支報告」、第2号議案「令和2年度事業計画及び収支予算（案）」、第3号議案「役員改選」が審議された結果、異議なく承認可決されました。

今後心配なのは研修会が3回計画されていますが、新型コロナウイルス感染症の第2波が来るのかどうかで開催できるかどうかということです。

役員改選では馬渡会長の任期2年が満了したため、次期地区会長は古賀昭彦会員が務めることとなり、また新理事に池田健一会員が務めることになりました。

総会終了後は、エヌエヌ生命保険様による研修会を行い、その後講演会を開催いたしました。

懇親会では、来賓に MJS 福岡支社長の高木紀彦氏をはじめとする MJS の方々のご出席を頂き、コロナを心配しつつも大いに盛り上がり、和やかなうちに締めくくられました。

総会当日の午前中は大雨で武雄市全域に避難指示が出され、ゴルフ翌日も大雨洪水警報が出される梅雨の最中に、幸運にも曇天ながら恒例のゴルフコンペを開催することができました。

梅雨とコロナ禍で敬遠されたのか会員の参加は6名と寂しいものでしたが、MJS様2名、エヌエヌ生命様1名の合計9名で和気あいあいの中、桑原泰蔵会員の優勝で無事終了しました。

ちなみに原稿執筆時で総会開催から13日が経過しましたが、コロナ感染者は出ておりません。



（佐賀地区会 馬渡 明）

税理士会認定研修スケジュール

地区会	日程/会場	演題/対象/時間	講師
九州会	11月12日(木) 13:30～16:30	財産評価重要テーマポイント解説 ～財産評価の基本から問題点まで～	税理士 武田 秀和 氏 MJS 税経システム研究所客員研究員 武田秀和税理士事務所 所長
	Web研修	所長・ベテラン職員 3時間	
	12月8日(火) 13:30～16:30	令和2年分所得税確定申告に向けて	税理士 植田 卓 氏 MJS 税経システム研究所客員研究員 植田会計事務所 所長
	Web研修	所長・ベテラン職員 3時間	
北九州	10月6日(火) 13:30～16:30	取引相場のない株式を移動する場合のケーススタディ ～株式の時価とみなし贈与などの課税問題～	税理士 谷中 淳 氏 MJS 税経システム研究所客員研究員 税理士法人おおたか
	新小倉ビル	所長・ベテラン職員 3時間	
	12月9日(水) 13:30～16:30	令和2年分所得税確定申告に向けて	税理士 植田 卓 氏 MJS 税経システム研究所客員研究員 植田会計事務所 所長
	新小倉ビル	対象:所長・職員 3時間	
福岡	11月10日(火) 13:30～16:30	土業の必要経費を検証する ～変わりつつある必要経費の要件～	税理士 守田 啓一 氏 MJS 税経システム研究所客員講師 守田啓一税理士事務所 所長
	福岡支社研修室	所長・ベテラン職員 3時間	
	12月14日(月) 13:30～16:30	令和2年分所得税確定申告に向けて	税理士 植田 卓 氏 MJS 税経システム研究所客員研究員 植田会計事務所 所長
	福岡支社研修室	所長・ベテラン職員 3時間	
	1月14日(木) 13:30～16:30	令和2年分所得税確定申告のチェックポイント	税理士 竹内 秀男 氏 MJS 税経システム研究所客員研究員 税理士法人 竹内会計
	福岡支社研修室	所長・ベテラン職員・中級職員 3時間	
筑後	3月開催予定 13:30～16:30	自己株式の取得・保有・処分の実務 ～法務・会計・税務について～	税理士 谷中 淳 氏 MJS 税経システム研究所客員研究員 税理士法人おおたか
	福岡支社研修室	所長・ベテラン職員・中級職員 3時間	
	12月15日(火) 13:30～16:30	グループ法人課税制度の適用をめぐる実務上の留意点	税理士 植田 卓 氏 MJS 税経システム研究所客員研究員 植田会計事務所 所長
佐賀	久留米ハイネスホテル	中級職員・ベテラン職員 3時間	
	3月25日(木) 13:30～16:30	法人税課税の誤りやすい点について【4】	税理士 植田 卓 氏 MJS 税経システム研究所客員研究員 植田会計事務所 所長
	久留米ハイネスホテル	中級職員・ベテラン職員 3時間	
長崎	10月5日(月) 13:30～16:30	贈与税・相続税の重要テーマポイント解説 ～意外と知らない贈与税・相続税のポイントの解説～	税理士 武田 秀和 氏 MJS 税経システム研究所客員研究員 武田秀和税理士事務所 所長
	グランデはがくれ	所長・ベテラン職員 3時間	
	12月開催予定 13:30～16:30	相続税申告における留意点 ～税理士業務に生かす判決情報～	税理士 守田 啓一 氏 MJS 税経システム研究所客員講師 守田啓一税理士事務所 所長
長崎	会場未定	所長・ベテラン職員 3時間	
	10月13日(火) 13:30～16:30	チェックシートの活用による相続税申告の留意点 ～「非」特化型事務所を対象に～	税理士 植田 卓 氏 MJS 税経システム研究所客員研究員 植田会計事務所 所長
	Web研修	対象:所長・職員 3時間	
長崎	11月17日(火) 13:30～16:30	相続税調査の最近の傾向と実際 ～相続税調査の実際と対応を具体的に解説～	税理士 武田 秀和 氏 MJS 税経システム研究所客員研究員 武田秀和税理士事務所 所長
	Web研修	対象:所長・職員 3時間	

964万人。2018年のランニングの推計実施人口である。

私も5年ほど前からダイエットと血液検査の数値改善目的でランニングをし始めた。

最初は2km 走っただけで息が上がるひどい状態だったが、走る回数を増やすにつれ距離も5km…10kmと少しずつ延び、走れる距離が延びれば今度はタイムをいかに縮めるかを考えるようになり、約20年間吸い続けてきた煙草もあっさり止めて、最終的には地元や近隣のマラソン大会にエントリーするようになった。

やはり目標設定は非常に大事で、大会にエントリーしだしてからは、しっかりランニングの計画を立てたり、ランニング中もフォームやタイムを意識するようになった。

2019年までにハーフマラソン5回、フル

それでも私は走る

◆長崎地区会

笠戸智仁

マラソン1回を完走したが、大会前日や当日のスタート前の緊張感は税理士試験さながらで、ある種クセになりそうな感覚だ。

そんな中2020年新型コロナウイルスの感染拡大で全国のマラソン大会は次々と延期が決まっていた。

その中でも私が心待ちにしていた大会…。被爆75周年の記念事業で、長崎市で初めて開催されるはずだったフルマラソン大会『長崎平和マラソン』も早々に延期が決定した。

オンライン授業やオンライン診療など、オンライン〇〇が毎日誌面に溢れているが、さすがにオンラインマラソンでは味気ない。

いつの日か新型コロナウイルス感染症が収束し、地球平和の発信地である長崎でマラソン大会が開催されることを信じつつ、まだ見えないゴールを目指して、今日も私は靴紐を結ぶ。

九州ミロク会計人会 事務局移転のお知らせ

前号でご案内しましたとおり、株式会社ミロク情報サービス福岡支社の移転に伴い、事務局も下記の通り移転いたしましたのでご案内申し上げます。

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

今後とも倍旧のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



移転先

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1丁目13番1号
九勸承天寺通りビル2F

電話 : 092(481)3285 FAX : 092(472)4105

*会計人会事務局の電話・FAX 共変更はございません。

営業時間 : (月～金) 9:00～17:30

移転する社名

株式会社ミロク情報サービス 九州沖縄圏統括部
株式会社ミロク情報サービス 福岡支社
株式会社ミロク情報サービス ソリューション九州
九州ミロク会計人会
株式会社 MJS M&A パートナース福岡

編集後記

本号は本来であれば九州会や各地区会の定期総会の報告を掲載する号でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、集合しての開催は佐賀地区会・大分地区会(役員のみ)となっていました。本号では各委員長と地区会長に紙面により活動報告や今後の予定を報告していただきました。

新型コロナウイルス感染症の感染者は8月のピーク時より半減しましたが、まだ全国で500人前後の新規感染者が発生しています。しばらくは地区会活動は厳しい状況が続きそうですが、早くコロナウイルスを克服し正常な活動ができることを願ってやみません。

(広報委員長 空閑 秀樹)



突然の 事業承継。 その時、 保険が力になる。

—— 有限会社 古田商会
取締役 古田千賀子

本当に突然でした。

主人が亡くなったのは。

昼までは普通に仕事をしていたのに、

夜に倒れてそのまま。

まさか主人が亡くなるなんて考えもせず、

会社を継ぐ準備も一切していませんでした。

それでもすぐに、

店は開けようと思ったんです。

店は主人にとって

一番大切なものでしたから。

主人がつくりあげた取引先を守るのか

不安もあるけれど、

これからも店は大事に

育て続けていきたいです。

「ほら、がんばってるよ」って。

見せられるように。

突然の事業承継。

それはだれにでも起こりうるもの。

もしもに備えて保険にできることはないか。

みなさまとともに考え、

日本の中小企業をサポートし続ける。

それが私たち、エヌエヌ生命です。

お問い合わせはエヌエヌ生命の各営業部へ

管轄地区	営業部	電話番号
福岡県、長崎県、佐賀県担当	福岡第一営業部	092-734-6225
福岡県、大分県担当	福岡第二営業部	092-734-6230
北九州市、山口県担当	北九州営業部	093-285-3480
熊本県担当	熊本営業部	096-323-8223
鹿児島県、宮崎県担当	鹿児島営業部	099-225-7268



NN

中小企業サポーター

エヌエヌ生命